製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

1. 取扱説明書･本体注意ラベル･タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(スクリーン部は対象外)。但し、当社が指定する消耗部品の無料修理サービスはお買い上げから1年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
   （イ）本書の提示が無い場合。
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
   （ハ）使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
   （ニ）火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
   （ホ）特殊環境（強度の湿気、煙害、薬品のガス、公害）による故障及び損傷。
   （ヘ）お買い上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。
   （ト） 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トーソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731	fax.011-841-9926	〒003-0012 札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271	fax.019-645-5275	〒020-0134 盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415	fax.022-287-3110	〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241	fax.025-231-0506	〒951-8154 新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891	fax.028-610-7892	〒320-0847 宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551	fax.0297-52-1552	〒300-2494 茨城県つくばみらい市小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221	fax.048-657-9191	〒330-0810 さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961	fax.03-3552-4460	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391	fax.03-5358-3392	〒151-0073 渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431	fax.042-525-0433	〒190-0013 立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801	fax.043-245-6805	〒260-0027 千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700	fax.045-473-9660	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011	fax.054-283-5120	〒422-8043 静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901	fax.026-225-5902	〒380-0928 長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420	fax.052-858-2461	〒466-0033 名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300	fax.076-240-3791	〒920-0364 金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-252-0371	fax.075-252-0378	〒604-0847 京都市中京区鳥丸通押小路上ル秋野々町535 日土地京都ビル3F
大阪支店	tel.06-6628-6991	fax.06-6628-6993	〒545-6026 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス26F
神戸営業所	tel.078-382-0173	fax.078-382-0190	〒650-0025 神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222	fax.086-244-1612	〒700-0971 岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439	fax.082-232-0432	〒733-0037 広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434	fax.087-868-0491	〒760-0079 高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661	fax.092-947-2706	〒811-2414 福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911	fax.099-259-2808	〒890-0055 鹿児島市上荒田町39-10 RJR上荒田102

トーソー株式会社 ◎お客様相談室 **tel.03-3552-1002**
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ※この取扱説明書は再生紙を使用しています。

TOSO

外付け用ロールスクリーン マイテックアウター

取扱説明書No.R－120023 1版

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

目 次

■ 安全上のご注意 ・・・

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

●本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。
⚠ 注意	製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害･損害の程度を示しています。

●本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘	製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。
❗	製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 木ネジの取付け位置は下地や外装材の端部にならない様に取付けてください。
- ❗ 施工後、各部品の締め忘れや、ゆるみがないか良く確認してください。
- ❗ 2階部分など高所への取付けの場合は、足場の設置など安全に施工する様注意ください。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケットの取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⊘ 建物の屋根雪が直接落下してくる場所には取付けないでください。

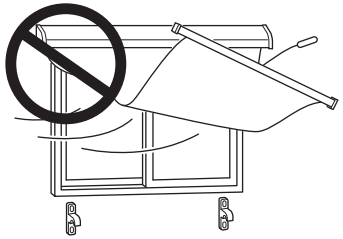
■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

⚠ 警告

- ⊘ 製品に物を乗せたり、吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- ❗ 2階以上の高所に取付けられた製品を操作する際は、十分に注意の上、窓から身を乗り出したりせずに操作してください。

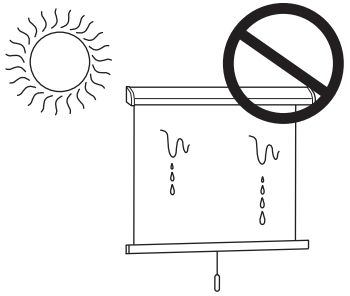
⚠ 注意

- ⊘ 風が吹いている時は必ずスクリーンを巻き上げて本体に収納してください。スクリーンが風にあおられて、製品が破損する恐れがあります。



- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

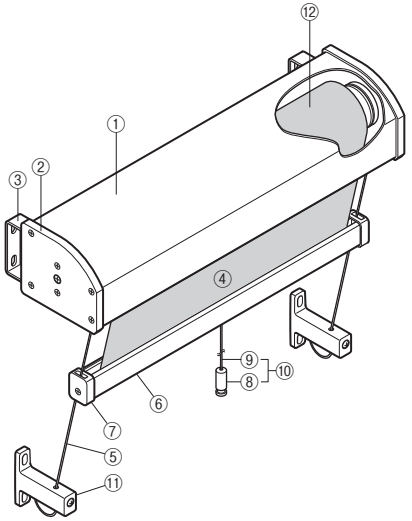
- ❗ 長時間の雨、大雨や降雪の時やそれが予測される場合は、必ずスクリーンを巻き上げてください。
- ❗ 雪や落ち葉がスクリーンに付着してしまった場合、これらを必ず除去してから、スクリーンの巻き取りを行ってください。そのまま巻き取ると、スクリーンや本体の破損や故障の原因になります。



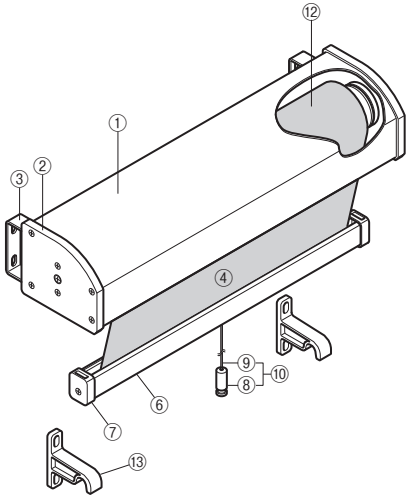
- ⊘ 必ずプルコード、またはウエイトバーを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプを持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

製品全体図及び部品名称

●マイテックアウター
クラッチ式／ガイドワイヤー仕様



●マイテックアウター　ノンクラッチ式



部品名

① ヘッドボックス
② ヘッドボックスキャップ
③ ブラケット
④ スクリーン
⑤ ガイドワイヤー
⑥ ウエイトバー
⑦ ウエイトバーキャップ
⑧ プルボール
⑨ プルコード
⑩ プルボールセット
⑪ ガイドワイヤー止め金具
⑫ ローラーパイプ
⑬ ボトム固定フック

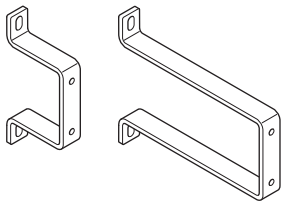
■付属部品

部品名	ブラケット	本体固定ネジ	取付けネジ	巻きずれ調整シール	ガイドワイヤー止め金具 / ボトム固定フック
	標準ブラケット / スリムブラケット	ゆるみ防止ネジ 4×10mm	取付けネジ 5×70mm		
入　数	いづれか2個	2本	8本	1枚	いづれか2個※

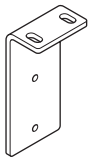
■オプション部品

ボトム固定フック

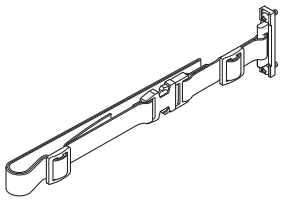
持出し金具S、L



天井付け金具



ボトム固定ベルト

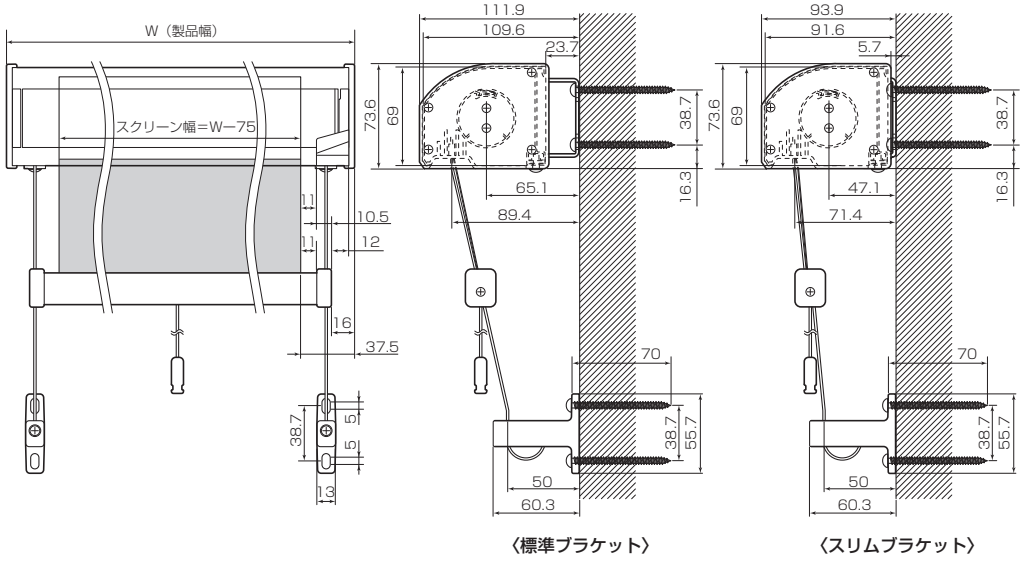


サッシ枠固定金具

製品の取付け/取外し方法

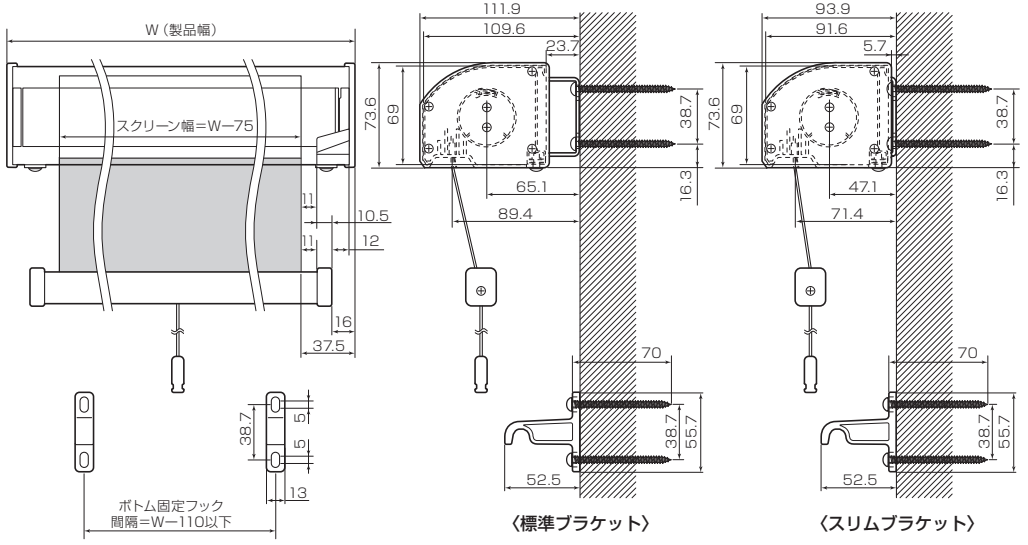
■取付け寸法図（単位：mm）

●マイテックアウター　クラッチ式／ガイドワイヤー仕様



〈標準ブラケット〉　〈スリムブラケット〉

●マイテックアウター　ノンクラッチ式



〈標準ブラケット〉　〈スリムブラケット〉

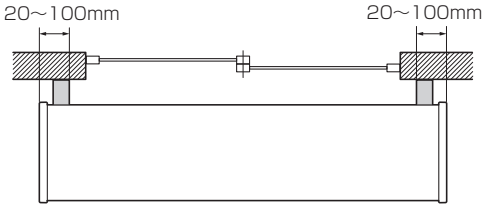
■ブラケットの取付け位置

⚠ 注意

❗ 本製品の取付けは正面付け専用です。必ず下地のある壁面へ正面付けして取付けてください。

●ブラケットはヘッドボックス端部から各20～100mmの位置に取付けてください。

※左右のブラケットはヘッドボックス端部からの位置寸法を同じに取付けてください。



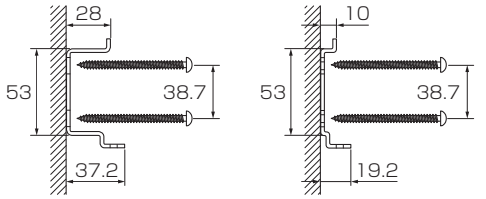
■ブラケットの取付け方法（標準ブラケット、スリムブラケット共通）

⚠ 注意

❗ 本製品の取付けは正面付け専用です。必ず下地のある壁面へ正面付けして取付けてください。

❶本体固定ネジがブラケットの下側になるように付属のブラケットを取付けネジで取付けてください。

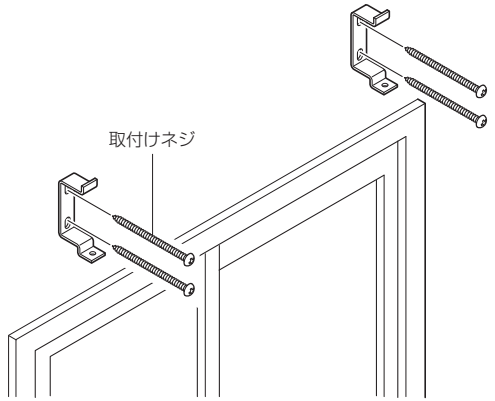
※ブラケット１個に対し、取付けネジは２本使用してください。



〈標準ブラケット〉　〈スリムブラケット〉

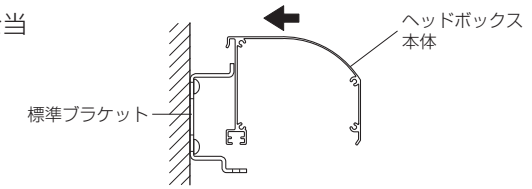
❷必ず左右のブラケットの位置が水平に取付けられていることを確認してください。

※ブラケットは長穴となっておりますので、最大で5mmのブラケット位置の微調整が可能です。

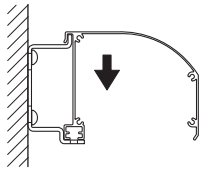


■製品本体の取付け方法（標準ブラケット、スリムブラケット共通）

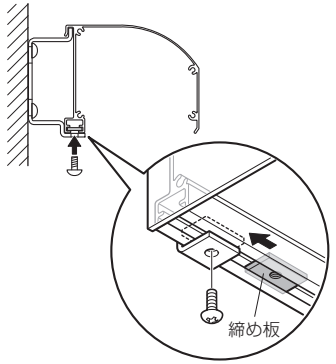
❶ヘッドボックス本体の背面にブラケットを当ててください。



❷ヘッドボックス本体を真下に降ろし、ブラケット上部の突起をヘッドボックス上部の溝に差し込んでください。



❸ヘッドボックス下溝内に入っている締め板をブラケット位置に移動し、付属のゆるみ防止ネジでヘッドボックスとブラケットを固定させてください。

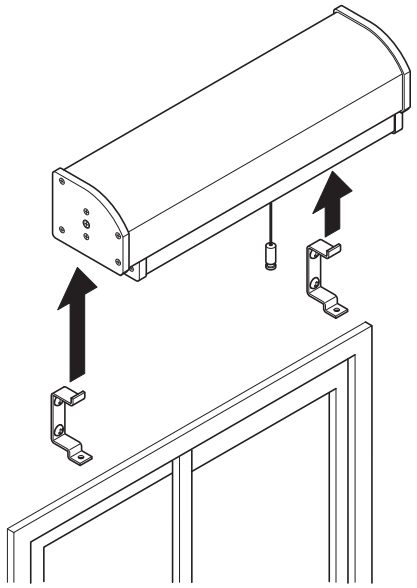


■製品本体の取外し方法

●製品本体の取付け方法の逆の手順（❸→❷→❶）で取外してください。

⚠ 注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。



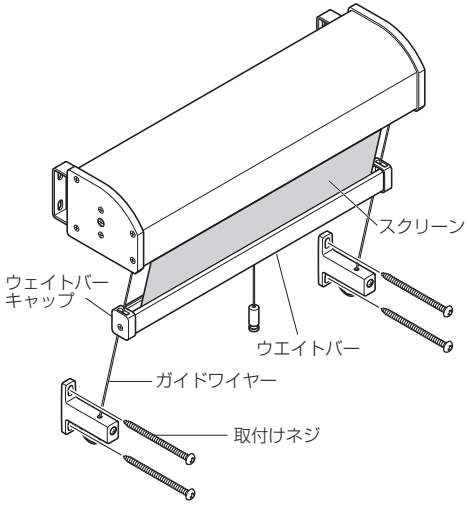
■ガイドワイヤー止め金具／ボトム固定フックの取付け方法

〈クラッチ式／ガイドワイヤー仕様の場合〉

⚠ 注意

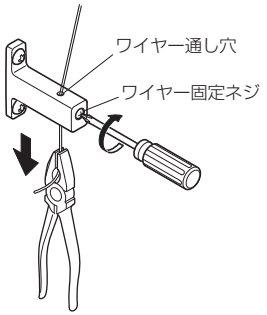
- ❗ 製品の両端から出ているガイドワイヤーは、必ず垂直に固定してください。垂直に設置されていないと、スクリーンの昇降ができなくなったり、部品が破損する恐れがあります。
- ❗ ガイドワイヤー止め金具も製品本体同様に、確実に下地に取付けて施工してください。

❶ガイドワイヤー止め金具をスクリーンがスムーズに昇降するように、両端のガイドワイヤーが平行になる位置に取付けてください。



❷ガイドワイヤーを止め金具のワイヤー通し穴に通し、たるみのないようにプライヤー等で強く張りながら、ワイヤー固定ネジを締めてワイヤーを固定してください。

❸余分なガイドワイヤーはニッパなどでカットしてください。



⚠ 注意

- ❗ クラッチ式は必ずガイドワイヤーをウエイトバーキャップに通して使用してください。ガイドワイヤーを外して取付け、使用すると、スクリーンやウエイトバーが固定されずに、風が吹いた時などに製品や周囲のものを破損したり、思わぬ事故につながる恐れがあります。

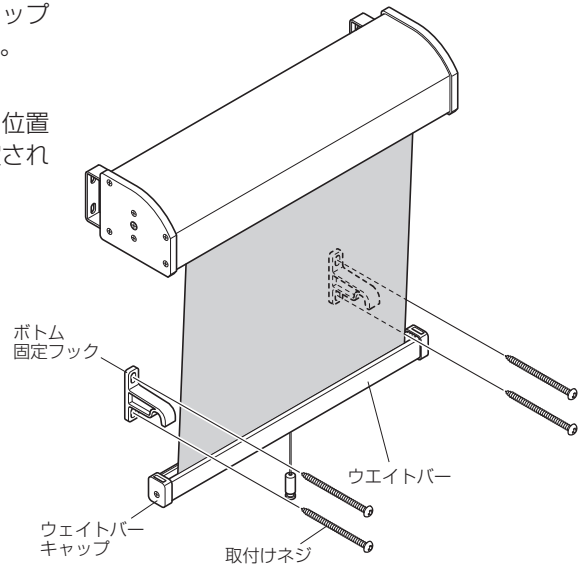
〈ノンクラッチ式の場合〉

⚠ 注意

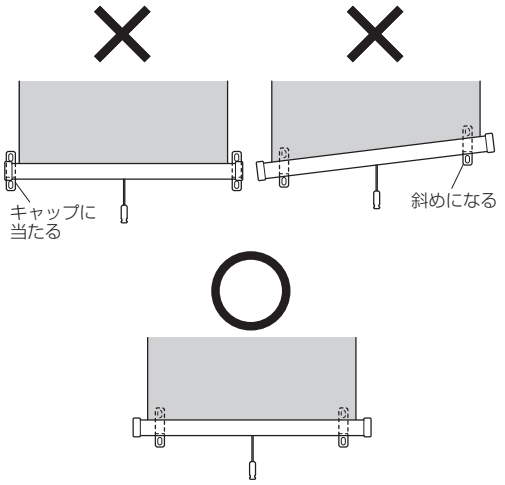
- ❗ ボトム固定フックも製品本体と同様に、確実に下地に取付けて施工してください。

❶ボトム固定フックをウエイトバーキャップに当たらない位置に取付けてください。

❷左右のボトム固定フックの高さを同じ位置に取付け、ウエイトバーが平行に固定されるように取付けてください。



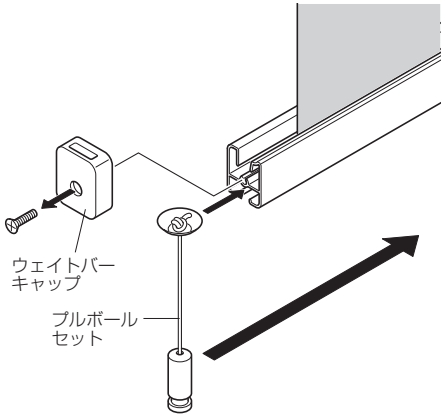
※フックがウエイトバーキャップと干渉する位置に取付けてあると、ウエイトバーがうまくフックと固定できなくなります。
左右のフックの高さが異なると、ウエイトバーが斜めになりスクリーンがよれてしまい、シワの原因となります。
また、スクリーンの巻きずれの原因にもなりますので、フックの位置は必ず平行になるように取付けてください。



■ プルボールセットの取付け方法

❶ウエイトバーの片側端部のウエイトバーキャップのネジをゆるめ､ウエイトバーキャップを外してください。

❷ウエイトバーの下溝にプルボールをスライドさせて取付けてください。



プルボールセットの位置

●プルボールセットは、なるべくウエイトバーの中央の位置にセットしてスクリーンの昇降操作を行ってください。

※あまり端部に片寄ってセットしてスクリーンの昇降を行うと、スクリーンが巻きずれを起こし、不具合の原因となります。

■ プルボールセットの取外し方法

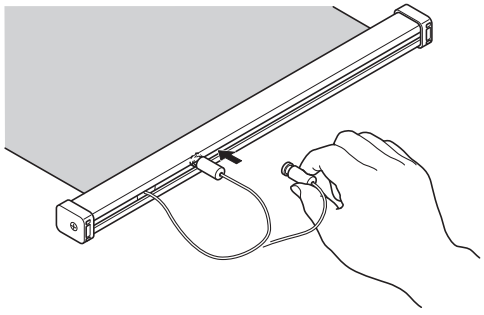
●プルボールセットの取付け方法の逆の手順（❷→❶）で取外してください。

■ プルボールのウエイトバーへの固定方法

※スクリーンを巻き上げて収納している時や、風でプルボールが振れて気になる場合は、プルボールをウエイトバー下溝に押し込んで挿入できる仕様になっています。

●プルボール先端を指でつまみ、ウエイトバー下溝のスペースに挿入してください。固定したプルボールを外す場合は、プルボールをやさしく引っ張るとウエイトバーの溝から取外すことができます。

※取外しの際にプルボールやコードを強く引っ張ると、プルボールの破損やコードが切れる恐れがあるので、ご注意ください。



操作方法

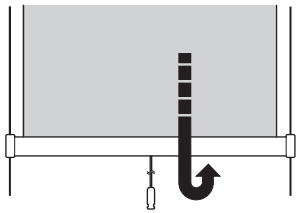
⚠ 注意

❗操作はプルボールを手で持って垂直に行ってください。また、プルボールはなるべくウエイトバーの中央にセットしてください。プルボールの位置が片寄っていたり、斜め操作は巻きずれを起こし不具合の原因となります。

〈クラッチ式／ガイドワイヤー仕様の場合〉

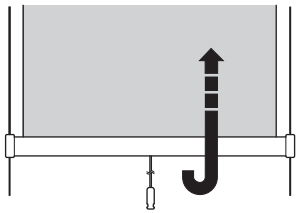
■ スクリーンの降ろし方

●プルボールを真下に引き、手を離すと止まります。



■ スクリーンの上げ方

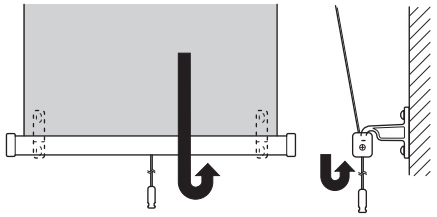
●プルボールを5cm～6cm下に引き、手を離すと上がります。



〈ノンクラッチ式の場合〉

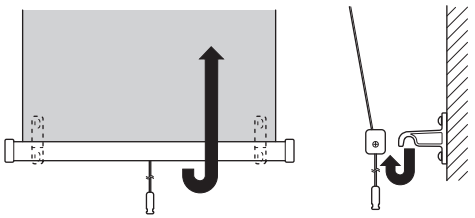
■ スクリーンの降ろし方

●プルボールを真下に引き、ウエイトバーの上溝にボトム固定フック先端を差し込み、フックでウエイトバーを固定してください。



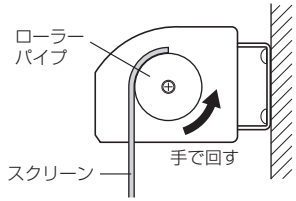
■ スクリーンの上げ方

●ウエイトバーを指で真下に5～6cm下に引き、ボトム固定フックからウエイトバーを外し、手を離すとスクリーンが巻き上がります。



※スクリーンを強く降ろした時などに、引き切り（オーバーラン）状態になり、スクリーンが巻き上がらなくなることがあります。この場合は、ローラーパイプを直接手で少し回すと直ります。

※冬期など室内の温度が低い場合、スクリーンが上がる速度が遅くなることがありますが故障ではございません。



スプリングの調整方法

⚠ 注意

⃠ スプリングの調整を行う場合は、スピードを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

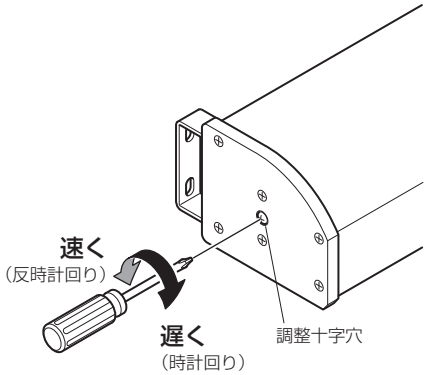
●本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、スクリーンの巻き上げスピードの微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定（初巻き）を解除してしまった場合に調整を行ってください。

※本製品は、スクリーンが完全に巻き上がる前に一旦ブレーキがかかりその後ゆっくり巻き上がる『スローストップ機能』が標準装備されておりますがその動作位置や速度調整は出来ません。

●⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

- 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
- 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

※基本的に製品に向かって左側のヘッドボックスキャップ中央に調整十字穴があります。

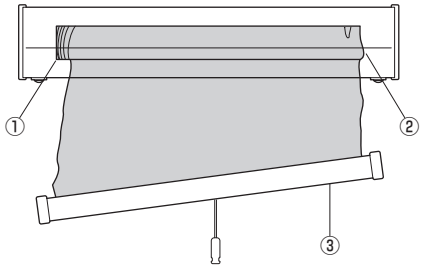


スクリーン巻きずれ対処方法

●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

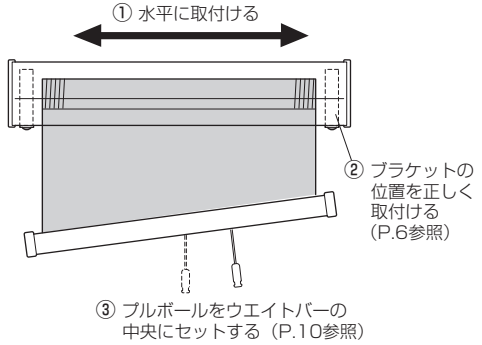
①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。



■巻きずれの補正方法

❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。
①製品が水平に取付けられているか？
②ブラケットが正しい位置に付いているか？
③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？

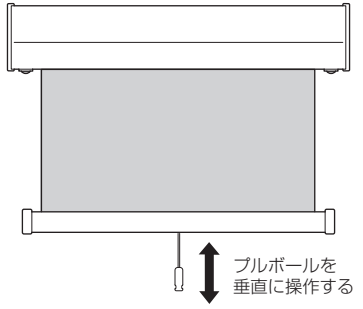
※正しくない場合は、正しい状態に直してください。



❷プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き手を離してスクリーンを巻き上げてください。

❸❷の昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。



交換スクリーンの発注方法

●交換スクリーン（別売）でスクリーンを交換することができます。下記の手順でご発注ください。

●取扱説明書（本書）に貼付しているメンテナンスシールの製品仕様をもとに、色柄品番、製品サイズ（製品幅×製品高さ）をお申しつけください。

⚠ 注意

❗ スクリーン交換は、高所での作業など危険が伴うため、必ず製品本体をお買い求めいただいた販売店へご依頼ください。販売店が不明な際は、弊社お客様相談室までご相談ください。
お客様相談室　03-3552-1002

メンテナンスシール

●お買い上げの製品の取扱説明書（本書）に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。

生産日が記載されています。

■生産日：**年**月**日　TOSO
■品　名：マイテックアウター
TR-****　****×***
■受注No：**********　Made in Japan

製品仕様が記載されています。

マイテックアウター　TR-****　****×***
機種名　色柄品番　製品幅　製品高さ (mm)

●メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

“故障かな”と思ったら

■こんなとき

現　象	原　因	処　置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.12『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが下がりきった状態から巻き上がらない。	引き切り（オーバーラン）状態にあると思われます。	●P.11『操作方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	製品が水平に取付いていない。 ブラケットが正しい位置に付いていない。 プルボールがウエイトバーの中央にセットされていない。	●P.13『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

●日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。

●強い水圧をかけたお手入れは行わないでください。製品の破損や落下の原因となります。

●2階以上の高所でのお手入れには十分周囲に注意をして行ってください。製品の落下、作業者の落下など、重大な事故につながる恐れがあります。

●スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

●梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

●各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。